

消防団員基礎教育訓練事前研修を実施（6月27日）

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、2年間集合形式での訓練が見送られてきた基礎教育訓練が再開され、その事前研修を実施しました。今年度より地元消防出張所との連携を高めるため、事前研修は押部谷支団員のみ押部谷出張所で実施しました。

当日は消防職員2名の指導のもと、支団本部2名、福住班4名（新入団員1名を含む4名）参加で、9時から研修が始まりました。座学の「消防団の心得」説明の後、場所を「けんぼなし公園」に移して、規律訓練・指揮（号令）訓練・ホース及び小型ポンプの取扱い訓練、最後の放水訓練までみっちり2時間半を掛けて新入団員の研修を行いました。

当日は大半が野外での活動でしたので、休憩・給水を適時取り、熱中症対策も実施しながら全員で取り組みました。最後に消防署員から講評を頂き無事終了しました。

